

岡田理玖 佐々木穂高 藤村勇仁

水谷知隆 山名ひなた

目次

- 問題提起
- 目的
- 概要
- 要件定義·KPI
- ビジネス性・開発体制・ROI
- デモプレイ
- 反省点 · 課題
- 考察
- ・まとめ



問題提起

外国人観光客の増加

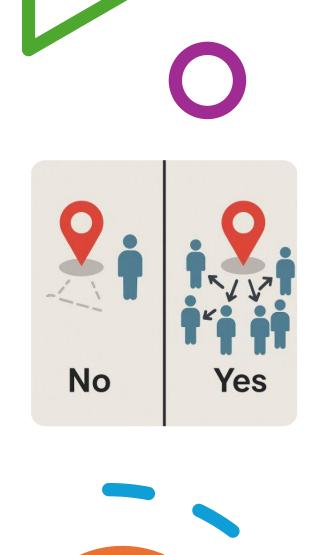


観光客

- ・自分で日本の観光地を調べるのが大変。
- ・英語で調べてもなかなか出てこない。

観光地

- ・観光の価値が人気や話題性に偏ることで 地域の魅力が伝わらない。
- ・一部の観光地に観光客が集まりすぎて 観光公害が起こっている。
- ・それ以外の観光地に観光客が来ない。







私たちのサービスは、RAGを活用して観光客一人ひとりに最適化された情報を提供するとともに、観光地側にも活用して魅力をより深くスマートに伝える電子パンフレットを提供します。

メリットたくさん!!

不安ゼロの観光体験

低コストで 多言語・ リアルタイム 情報提供 観光客の行動 データで 観光戦略を 最適化

旅行者



観光地



自治体



・ SDGs 目標8

- →AIが最適な観光動線を提案することで、 地域内での消費行動を促進
- ・宿泊・飲食・交通など地域産業に観光需要を 呼び込む
- ・若者や高齢者も参画できる多様な仕事の創出
- ・AIが旅の動線を最適化→観光客の消費が地域に 還元
- ・穴場提案・分散誘導で地元の「働きがい」に 繋げる



·SDGs 目標11

→宿泊・飲食・交通などの地域 産業への観光効果を促進し、 地域経済の活性化

- ・環境と生活への配慮
- ・住民と観光客の共存を促進
- ・持続可能な地域社会への実現



機能まとめ

- ・AIによるガイドブック自動生成
- ・観光地・文化の紹介
- ・周辺観光地の提案
- ・歴史や文化の多言語解説

- ・表示内容のカスタマイズ
- ・優先的にサジェスト
- ・アプリ内広告



要件定義

機能名	利便性・メリット	主な評価指標
AIによるガイドブック生 成	興味に応じて自動生成。情報収集の手間削減。	生成時間/保存率/活用率/満足度
観光地・文化の紹介	画像・概要・注意点を多言語で提供。理解を深める。	閲覧回数/滞在時間/言語切替率/ 分かりやすさ評価
周辺観光地の提案	現在地や時間に応じた最適スポットを 提案。探索の幅が広がる。	提案経由訪問数/マップ遷移率
多言語解説	• 様々なユーザーに対応。 観光地の魅力を的確に伝えられる。	多言語使用回数/内容理解の評価

要件定義

機能名	利便性・メリット	主な評価指標
表示内容のカスタマイズ	興味や制約に応じた情報提供。不要な情報をカットできる。	条件選択率/閲覧率/満足度スコア
天候・時間帯対応サジェスト	天候や時間に応じたスポットを表示。柔軟な予定変更が可能。	利用率/クリック率/行動 データ
アプリ内広告(現地連動)	地元の割引・店舗情報を表示。非干渉で有用。	クリック率/クーポン使用率 /フィードバック

KPI (重要度の高いもの)

カテゴリ	KPI名	目標値	根拠/測定方法/補足
利用率・保存率	保存率	60%以上	・生成されたガイドブックをユーザーが保存した割合。・関心度・価値の指標。
エンゲージメン ト (ユーザーの関 与度合い)	閲覧回数	1,000回/月	・ガイドブック詳細ページの月間閲覧数。 ・集客力・興味喚起の指標。
満足度	満足度スコア	4.2/5以上	・利用後アンケートでの満足度平均スコア。5段階評価。
多言語対応	言語切替率	50%以上	・訪問ユーザーのうち一度でも言語切替を利用した割合。 ・多言語ニーズの高さを示す
行動変容	提案経由訪問 数	200件/月	・アプリのスポット提案機能経由で観光地を訪れた件数。
体験向上	生成時間	30秒以内_	・ガイドブック生成リクエストからダウンロード可能までの平均所要時間。 ・UX向上のため即時性重視。

ビジネス性

- 社会課題の解決×テクノロジーによる 価値の提供
- ・複数の収益源(サブスク/広告/BtoB) による安定運用
- ・地域・行政・企業との連携により展開 の可能性が高い
- 持続的にデータ価値が蓄積 →長期的な資産化が見込める



開発体制

- 五人チーム
- 役割:プロジェクトリーダー1名, デザイナー1名,プログラマ3

名

• 開発期間:約1ヶ月

スケジュール		
期間	内容	
1週目	設計	
2週目	開発	
3週目	開発	
4週目	テスト	
5週目	リリース	

費用関係

<収入>

- ユーザー: 1 人あたり1000円(サブスク)
- 目標:段階的に増加(3月までに約2000人)
- 観光地:1ヶ所あたり10,000円
- 目標:3月までに100件(月単位増)
- 広告収入:後述

<出費>

- 運用保守費:100000円 (サーバー費:50,000円/保守人件費:50,000円)
- 広告費:1ヶ月24,000円
- API費:後述



広告

インプレッション型の広告を掲載したときに獲得する収入 ⇒ 1pv当たり0.1円



nano 1広告でプラス mini 3広告でプラス

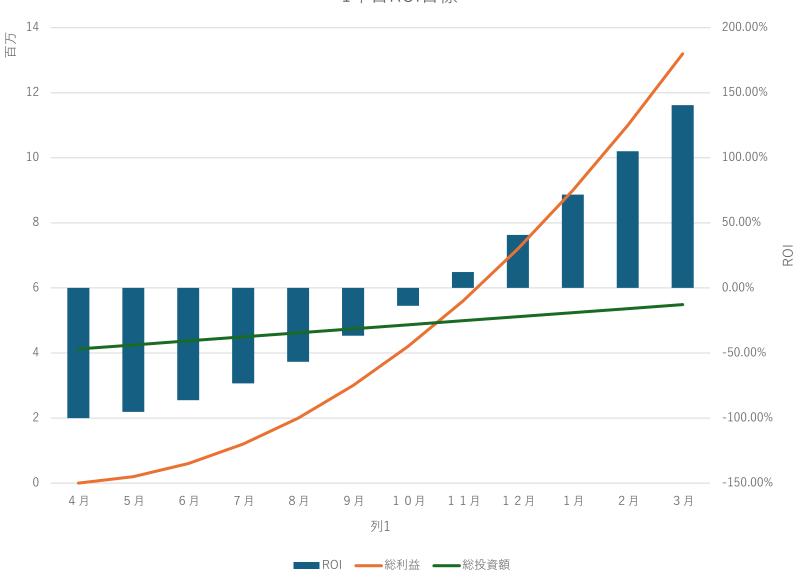
<u> API</u>

- 入力150トークン
- 出力800トークン
- 1ドル 140円換算

	gpt4.1mini	gpt4.1nano
100万トークンあたりの入力	0.4ドル=56円	0.1ドル=14円
100万トークンあたり の出力	1.6ドル=224円	0.4ドル=56円
1アクセスあたりの費 用	約0.2円	約0.05円

ROI(費用)





費用関係まとめ

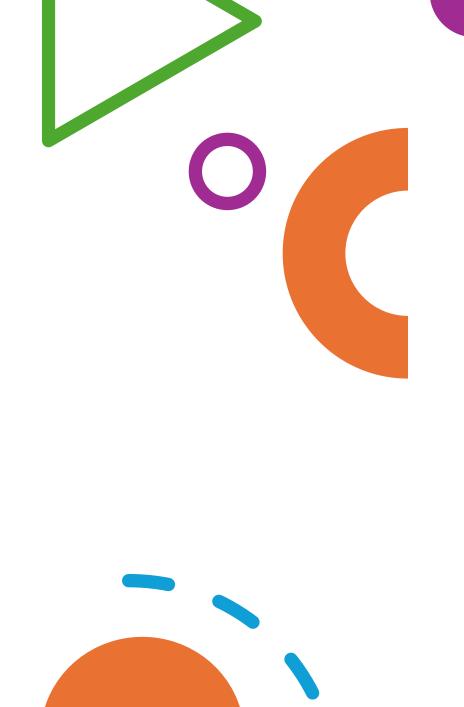
項目	内容
ユーザー(サブスク)	1,000円/月、4月:約100人→3月:約2,000人へ拡大
観光地契約	10,000円/月、4月:約10施設→3月:約100施設
広告	1PV=0.1円、ユーザーあたり10PV/月
利益	初期マイナス、11月ごろから黒字転換、3月で利益1,200万円規模
月間コスト	固定費:12.4万円、API:後半急増で最大100万円近く想定
ROI推移	マイナス→0%(10月)→約150%(3月)でグラフに整合

実装できたところ

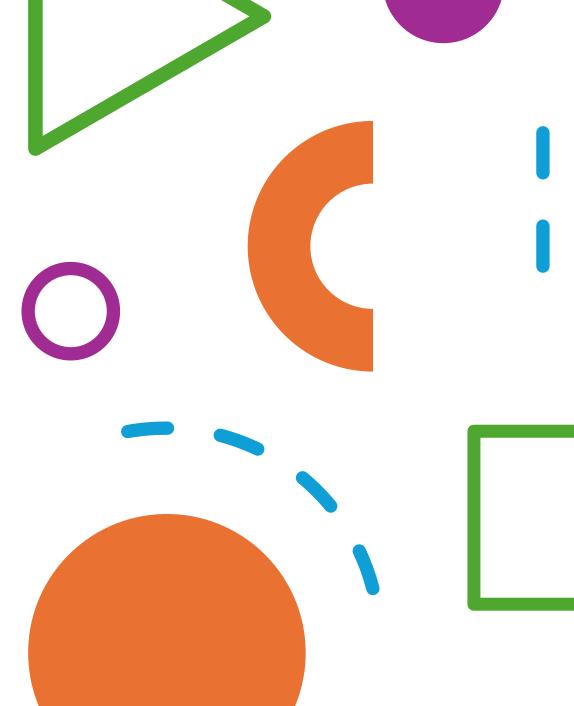
- ・AIによるガイドブック自動生成
- ・歴史や文化の多言語解説

実装できなかったところ

- ・観光地・文化の紹介
- ・周辺観光地の提案
- ・表示内容のカスタマイズ
- ・おすすめの観光地の提案
- ・優先的にサジェスト
- ・アプリ内広告



デモプレイ



反省点

- ・一部実装しか間に合わなかった
- ・技術的難易度の見積もり

課題

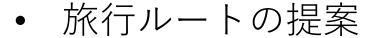
- ・コンテンツの継続的な更新体制
- ・AIの回答の品質保証
- ・プライバシーへの配慮

スケジュールの妥当性

・システムのプロトタイプは1.5人日でできたため、ス ケジュールは問題ないと考える。

今後の展望

飲食店へのフィードバック・ 客の動向提供



国際・文化的多様性の配慮





まとめ

- 私たちのサービスはRAGによってパーソナライズされる電子パンフレットを提供します。
- このサービスにより以下のメリットがあります。
 - ・不安ゼロの観光体験
 - ・低コストで多言語・リアルタイムでの情報提供
 - ・観光客の行動データで観光戦略を最適化
- このサービスは以下の機能があります。(実装済み:太字)
 - ・AIによるガイドブック自動生成
 - ・歴史や文化の多言語解説
 - ・レコメンド機能
 - ・観光地・文化の紹介
 - ・穴場スポットの提案
- このサービスによりSDGsの**8番**と**11番**に貢献できると 私たちは考えます。

